

第 1 回代表者会議 議事録

2015年6月28日(日) あしすと春日部 講習室

出席

父母 16 名 (緑、武里、宮川、八木崎、豊野、幸松、備後、正善、上沖)

事務局 4 名

進行：金田

記録：石井

1. 第 1 回運営連絡会議 (社協主催 6 月 20 日) を振り返って

- ・立野、内牧は増設の予定。川辺はここ数年高学年却下が続いている。
- ・設備の問題 (トイレの不足、ロッカー不足、通路の不備、通りの安全)
- ・合同保育 (交流事業) の問題
- ・保育時間延長 (18:30以降、8:00以前の希望増えている)

(運営連絡会議出席者より)

- ・去年の 6 月の会議で、予算の事で費用の開示をお願いした。が、まだされていない。
- ・要望に対して、「予算があったら」「様子を見に行きます」などの回答しかない。

(事務局)

- ・「検討する」で終わってしまう恐れがあるので、その後も追及していく必要があります。

2. フリーディスカッション

※クラブ名や発言者名は伏せます。

(父母)

- ・先週の会議で玄関タイル修繕と毛虫対策を要望。その場で対応を約束してもらえた。その他要望もこれからまとめる予定。

(父母)

- ・上の子 (高 2) の時からずっとお世話に。ずっと良い指導員に恵まれていた。人数が多いので父母会予算も余裕か。指導員の仕事の話を聞くと厳しい状況と感じる。
- ・上の子の時はベテランの先生が長くいらしたが、最近は 1 年毎に変わったり、年度途中で変わったりが多く、子どもとの信頼関係が心配。
- ・2 クラブに分かれてそれぞれトイレもあるので、施設的には恵まれている。
- ・3 年生。指導員のキャリアや力量によってクラブがまとまったり、まとまらなかったり……。経験などを考慮してバランスよく配置して欲しい。

(父母)

- ・6 年生。指導員が年度途中で他クラブへ移動。ベテランの移動で残った新人指導員も困惑。
- ・教室利用なので網戸が無かった。要請したら、着けてもらえる事になった。コピー機が調子悪くなり、市にお願いしたがダメ。他クラブは困ってない?

(父母)

- ・人数が多いのでプリント数も多い。昨年コピー機修理した。父母会費のストックが無くなり、一旦父母会費を上げさせてもらった。リースでやっているクラブの情報を知りたい。

(父母)

- ・リースでやっている。後で情報をお送りします。

(父母)

- ・洗濯機が壊れ、市で支給してもらった。

(事務局)

- ・コピー機は全て父母会で買っているはず。本来は市に設置してもらうべきもの。
- ・洗濯機の支給は春日部初！ 洗濯機が無いクラブもある事は問題。

(父母)

- ・5年生と1年生。役員は初めて。父母会同志の情報が共有されていないと感じる。
- ・雨どいが詰まっているので保育課に清掃を頼んだら、指導員にさせようとした。長梯子を用意して屋根に登る仕事を指導員にやらせるのか？
- ・昨年2名退職。1人は保育園への転職。ベテランの指導員が一気に減り、クラブ運営の引き継ぎに不安。新しく来た指導員との信頼関係構築も難しい。

(父母)

- ・6年生と3年生（上は既に退室）。施設は多校より恵まれているが、定員問題が出つつある。合同保育について、改善して欲しい。
- ・下の子が1年生。保育園は7時までだったのに学童は早いという意見が増えてきた。
- ・高2と5年生。設備は整っている。指導員の質が変わってきている？ 下の子は指導員とうまくいかない。夏休みの8時から遅すぎる。1年生の時は8時前に学校に入れて待たせた。

(父母)

- ・2年生と1年生。初めて参加で、クラブの事も把握していないので特にない。
- ・お迎え時間の事や、避難訓練の後の保育の事などで指導員の言動に疑問。

(父母)・・・賛同意見多数

- ・社協の規則通りにこだわる指導員と、好意でいろいろやってくれる指導員と、幅がある。
- ・子どもを人質に取られているので、穏便にしたい。

(事務局)

- ・時間をかけてコミュニケーションを取り、信頼関係を築く事で少しずつ改善していくしかない。
- ・会長時代、指導員と父母のトラブルがあり、辞めた指導員もいた。父母と指導員の確執は子どもにも良くない影響。
- ・親と指導員が、相手の立場も配慮した上で話し合う必要。がんばって。

(父母)

- ・吊り下げ式の電燈を改善して欲しいと社協に要望。検討中との事なのでウォッチしていく。
- ・会長2年目で、指導員との問題で苦情を言いたい人が会長に相談してくるようになった。

(事務局)

- ・「まずは回りの父母に相談して」というのは良いと思う。気になることなら指導員に相談しましょう。

(父母)

- ・直接社協に訴えるシステムは無いの？

(父母)

- ・クラブに、苦情の連絡先が貼ってある。

(事務局)

- ・本来、気になる事があれば指導員に相談。それでも解決しない場合は、社協に相談してください。

(父母)

- ・今まであまりにも学童の事を知らなさすぎた。会長になって、いろんな問題がある事を感じた。他クラブの情報が全然なかったので、それを共有できる事が大切だなと思う。資料などがあればいいと思った。前からの引継ぎで会長をやっているが、会計や行事などの報告ノートがあるが、細かな事はなかなか伝わらない。
- ・社協会議で、歩道の設置と駐車場の拡張についてお願いしたが、歩道については「道幅が狭すぎる」。駐車場は、建設当初に「学校の駐車場を使う」事で了解を得ていたが、現在の指導員にも父母にも伝わっていなかった。
- ・クラブが学校外なので行き来がとても危険。街灯も不足。警察にも頼んでいるがなかなか難しい。
- ・この会議は初めて参加。皆さんのお話を聞いて役立った。

(父母)

- ・昨年、下駄箱の不足について訴えたが、保育課が見に来てくれていない。引き続き訴える。来年度から間違いなく足りなくなるのが確実なのに、「確定してから対応」では遅い。
- ・冷蔵庫の不足（小さすぎる）についても訴えたが、「予算が無いので今夏は我慢してください。」
- ・指導員とは個人的には良好。指導員からも他の父母との問題で相談を受ける。父母の方に問題がある事もある。
- ・来年の引継ぎが心配。役員負担が比較的多く、他の役員から不満が出ている。
- ・指導員が他クラブ応援で減り、要支援児が4人もいるのに補充が無い。

(父母)

- ・おやつが昔と比べて少なすぎる様な気がする。

(事務局)

- ・おやつが現在の形式になった経緯を説明。  
元々、おやつ代は父母会が管理して指導員に買い物を委託していたが、2010年春から引き落としになり社協が管理する様になった。  
それ以前に1500円だったクラブと2000円だったクラブが半々くらい。当然、金額が減れば量も減る。更に変更後は生協のカatalog予約販売しかできなくなり、原則指導員は現金でおやつを購入できなくなり、自由度が無くなった。  
「特売でみかんが安かったから買って来た」「今日は暑いからアイスにしよう」「今日は人数が少なくて余ったから明日に回そう」など臨機応変な対応はできなくなり、結果コストも上がる。昔を知っている人には「少ない」と感じるだろう。  
反対したクラブがたくさんあったが、保育課が押し切り、現在の形式になった。特に豊野クラブは最後まで反対してストライキも断行。そうした抵抗のおかげで、生協以外にも伝票で購入できる店舗がだいぶ増えた。

(事務局より)

次回代表者会議は10月18日(日)

学童まつりは11月1日(日)

以上